



2026年5月期 第3四半期
決算説明資料

2026年4月7日

2026年5月期 第3四半期実績 前年同期比 減収減益

- ✓ 売上高は、価格改定や国際事業における為替影響、アルミ地金市況に連動した売上の増加があったものの、国内外における販売量回復の遅れなどにより、約43億円の減収。
- ✓ 営業利益は、国内外でコスト削減に努めたものの、販売量減少の影響やアルミ地金および諸資材の価格上昇、投資に伴う償却費負担の増加などにより、約19億円の減益。

2026年5月期 通期連結業績予想の修正について

- ✓ 売上高、営業利益、経常利益は販売数量の減少に加え、アルミ地金価格の高騰、物流・エネルギーコストの上昇などにより前回予想を下回る見込み。
一方、親会社株主に帰属する当期純利益については、構造改革に伴う特別損失が発生する見込みであるものの、固定資産売却益の計上により前回予想を上回る見通しとなったことから通期業績予想を修正。
- ✓ 配当予想については変更なし。

※金額は億円未満切り捨て表示、率は四捨五入表示

(億円)	9か月累計（2025年6月～2026年2月）				3か月累計（2025年12月～2026年2月）			
	2026/5期 3Q実績	2025/5期 3Q実績	前年同期比		2026/5期 3Q実績	2025/5期 3Q実績	前年同期比	
			増減額	%			増減額	%
売上高	2,629	2,672	▲ 43	▲ 1.6%	842	850	▲ 8	▲ 1.0%
営業利益	0	20	▲ 19	▲ 95.3%	▲ 2	2	▲ 4	—
営業利益率	0.0%	0.8%	—	▲ 0.8p	▲ 0.3%	0.3%	—	▲ 0.6p
経常利益	▲ 3	14	▲ 18	—	▲ 4	▲ 0	▲ 3	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	▲ 20	▲ 4	▲ 16	—	0	▲ 4	+ 5	—

通期連結業績予想

(億円)	2026/5期 通期 業績予想<今回> ※1	2026/5期 通期 業績予想<前回> ※2	増減額	
			増減額	%
売上高	3,550	3,700	▲ 150	▲ 4.1%
営業利益	10	40	▲ 30	▲ 75.0%
営業利益率	0.3%	1.1%	—	▲ 0.8p
経常利益	1	20	▲ 19	▲ 95.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	20	3	+ 17	+ 566.7%

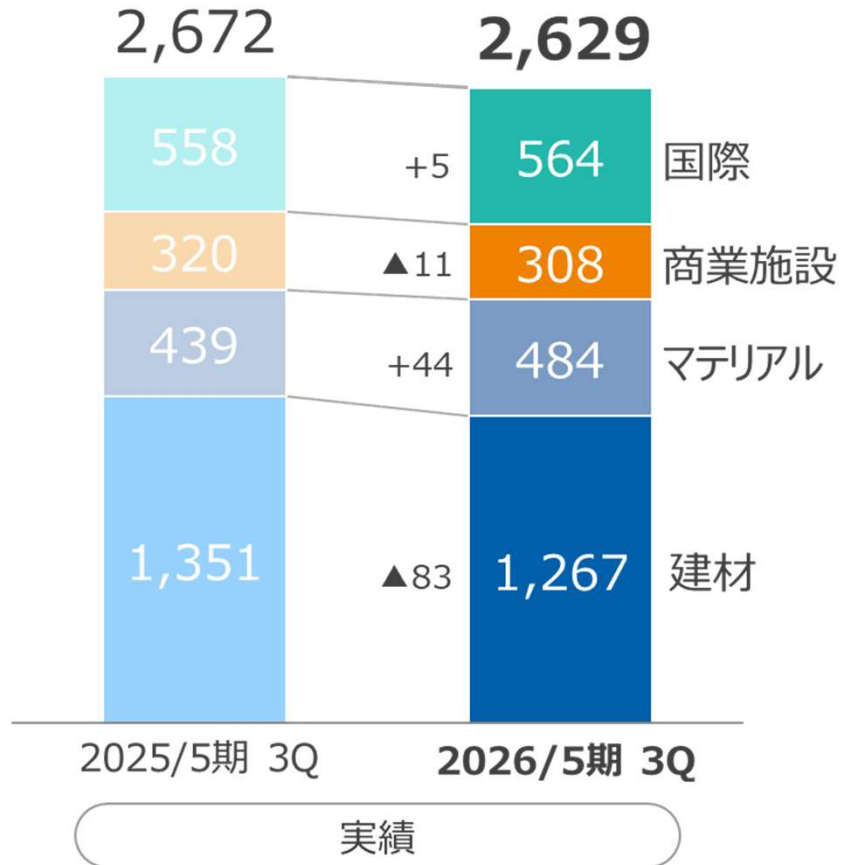
※1 2026年4月7日公表値
中東情勢の緊迫化に伴う影響については現時点では織り込んでおりません。

※2 2025年7月10日公表値

売上高

2,629 億円

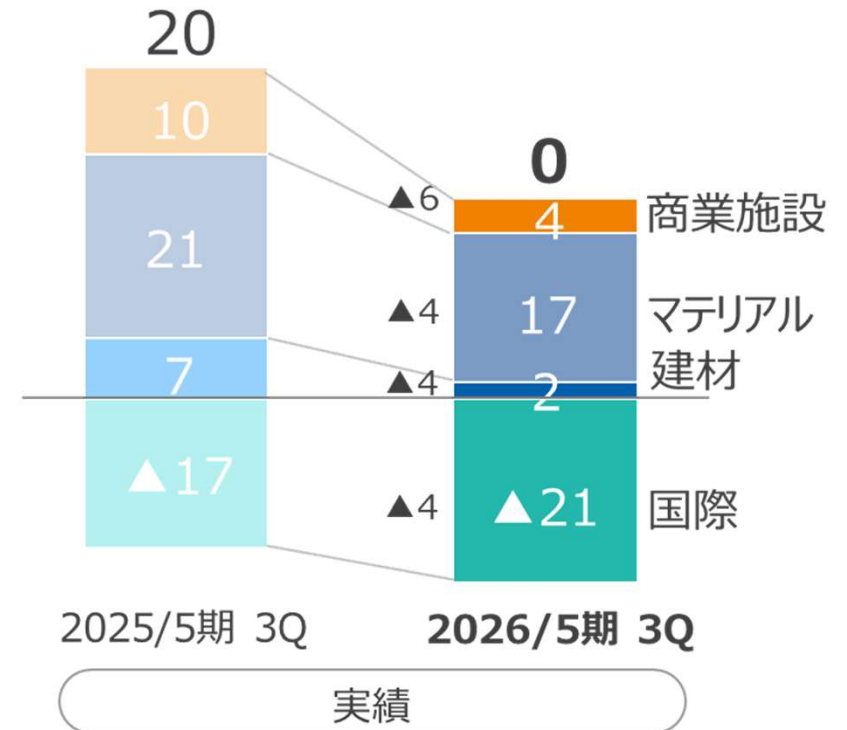
前年同期比 ▲ 43 億円
(▲ 1.6%)



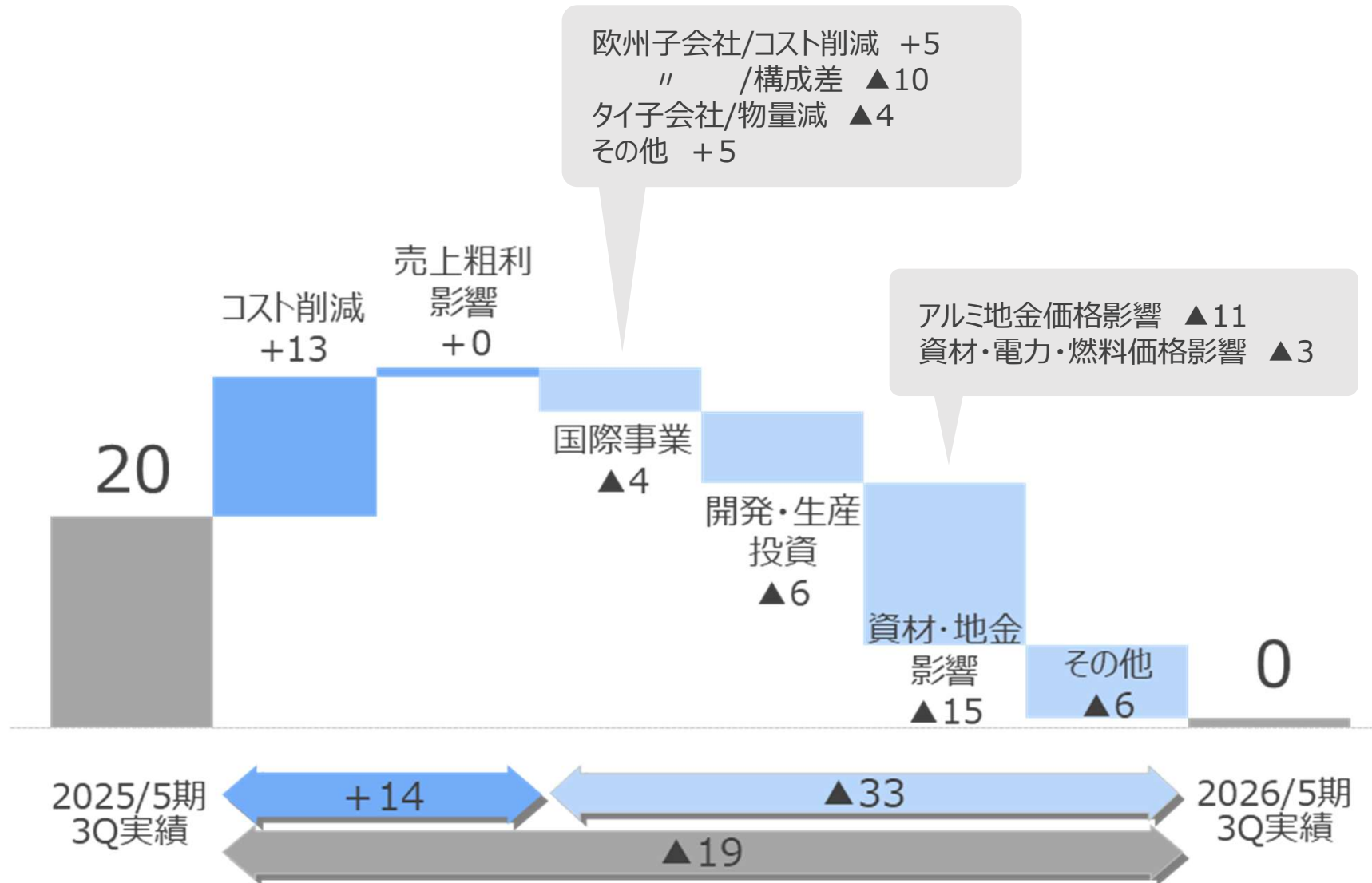
営業利益

0 億円

前年同期比 ▲ 19 億円
(▲ 95.3%)



※金額は億円未満切り捨て表示、率は四捨五入表示



※国際事業に係る利益増減については、「国際事業」に集約
 ※金額は億円未満切り捨て表示

募集概要

※2026年1月8日開示

- ✓ 対象者：2026年5月31日時点で50歳以上65歳未満の社員（一部の社員を除く）
- ✓ 募集人員：上限150名
- ✓ 募集期間：2026年3月2日～3月13日
- ✓ 退職日：2026年5月31日
- ✓ 優遇措置：通常の退職金に加えて特別加算金を支給。また希望者には再就職支援実施。

募集結果および業績への影響

- ✓ 希望退職者数：**98名**
- ✓ 2026年5月期通期決算において、
特別加算金および再就職支援費用など 約500百万円 を特別損失として計上予定

※ 本日(4/7)公表の2026年5月期 通期連結業績予想に反映済み

三協立山「健康経営優良法人2026 (大規模法人部門 (ホワイト500))」に認定

(主催：経済産業省および日本健康会議)



2026年3月、従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人として「健康経営優良法人2026（大規模法人部門（ホワイト500））」に認定。また、グループ会社のST物流サービス株式会社が5年連続「健康経営優良法人2026（中小規模法人部門（ブライツ500））」に認定。

■ 三協立山

大規模法人部門

ホワイト500は2024年以来、3度目の認定

※ホワイト500：大規模法人部門のうち上位500社に与えられる



■ ST物流サービス

中小規模法人部門

ブライツ500、2022年より5年連続認定

※ブライツ500：中小規模法人部門のうち上位500社に与えられる



今後も当社グループは、社員が安心して健康で働ける職場環境を築くことで、経営理念である「お得意先・地域社会・社員の協業のもと、新しい価値を創造し、お客様への喜びと満足の提供を通じて、豊かな暮らしの実現に貢献」するため、さらなる健康経営への取り組みを進めてまいります。

● ニュースリリース ➡ <https://www.st-grp.co.jp/news/2026news/st20260309.html>

建物改修時のZEB化に貢献 「内窓設置型ペロブスカイト太陽電池ユニット」を共同開発



当社は、株式会社アイシン、株式会社山下設計と、機能性・デザイン性・施工性を兼ね備えた「内窓設置型ペロブスカイト太陽電池ユニット」を共同開発。

主な特長

- ✓ 室内設置のため優れた美観と耐久性を実現
- ✓ 取付工事の際、外壁足場が不要で工期を短縮
- ✓ ユニット内への断熱材組み込みが可能

期待される効果

- ✓ 創エネ（太陽光発電）と省エネ（断熱性能の向上）の両面からZEB※1化に貢献
- ✓ 再生可能エネルギーの最大限活用
- ✓ CO₂排出量削減
- ✓ 災害時のレジリエンス強化

※1. Net Zero Energy Buildingの略称。建物で消費する年間の一次エネルギー収支をゼロもしくは段階に応じて減らすことを目指した建物



高層ビルへの設置イメージ



内観

今後は、この発電機能と開口部の断熱性能向上機能を併せ持つ一体建材の導入を、オフィスビル、商業施設、公共施設、集合住宅など、幅広い建物へ推進することで、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

代理店の作業効率化と提案力強化に貢献 対話型AIチャットツール「エーアイモノス」提供開始



三協アルミ社は、AI（人工知能）技術を活用した業務支援システムとして、代理店向けに、対話型AIチャットツール「エーアイモノス」の提供を開始。スケッチからパース図を自動生成する機能や、既存住宅の外観シミュレーション機能も搭載し、業務プロセス全体の効率化をサポートする。

◆ 「エーアイモノス」の概要

スケッチからパース図を自動生成

<スケッチからパース図作成イメージ>

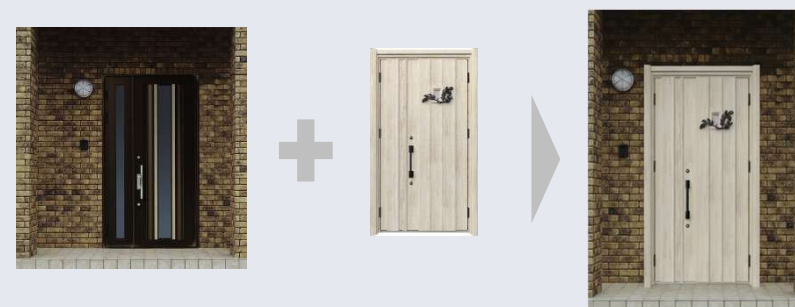


充実したプロンプトテンプレート※

※AIに指示するための定型文

既存住宅の外観シミュレーション機能

<外観シミュレーションイメージ>



共創プラットフォームの実現

当社は本機能の提供を通じて、建設業界全体のDX推進に貢献してまいります。また、代理店との協力関係をさらに強化し、より付加価値の高いサービスの開発を進めてまいります。

● ニュースリリース → <https://alumi.st-grp.co.jp/news/2026news/sa20260122.html>

2026年5月期 第3四半期（2025年12月～2026年2月） サステナビリティニュース一覧



サステナビリティ
ニュース



建材事業
(三協アルミ社)

2026年1月

- 能登半島地震復興支援 ゴミ収納庫を七尾市に寄付
- 東海道新幹線再生アルミを用いた建材用低炭素アルミ形材が「SuMPO EPD」を取得



七尾市の担当者と当社社員

2026年5月期 第3四半期（2025年12月～2026年2月） 商品リリース一覧

2026年2月



建材事業

業界初

カーポートの屋根材に「シルバーポリカーボネート板」発売



カーポート「スカイリード」
パネル：シルバーポリカーボネート板
(マットシルバー)

● サステナビリティニュース ➡ <https://www.st-grp.co.jp/sustainability/news/2026news.html>

● ニュースリリース（建材事業／三協アルミ社） ➡ <https://alumi.st-grp.co.jp/news/2026news/news2026.html>

	対象期間	2023年	2024年	2025年
【建材事業（住宅）指標】 新設住宅着工戸数	4月-12月	61.8万戸 (6.2%減)	61.0万戸 (1.3%減)	53.4万戸 (12.4%減)
新設住宅着工戸数[持家]	4月-12月	17.2万戸 (12.1%減)	17.0万戸 (0.9%減)	14.9万戸 (12.8%減)
新設住宅着工戸数[貸家]	4月-12月	26.3万戸 (1.3%減)	26.4万戸 (0.6%増)	23.2万戸 (12.1%減)
【建材事業（ビル）指標】 非木造建築物着工床面積	4月-12月	49.2百万㎡ (8.1%減)	44.6百万㎡ (9.3%減)	39.7百万㎡ (11.1%減)
【マテリアル事業指標】 アルミ型材押出重量[サッシ・ドア除く]	6月-2月	26.6万 t (14.6%増)	26.4万 t (0.8%減)	25.5万 t (3.5%減)
【商業施設事業指標】 建築着工棟数[店舗]	4月-12月	4,149棟 (9.2%減)	3,985棟 (4.0%減)	5,145棟 (29.1%増)
【国際事業指標】 ドイツ自動車生産台数	4月-12月	297.0万台 (13.9%増)	310.6万台 (4.6%増)	307.7万台 (0.9%減)
タイ自動車生産台数	4月-12月	133.4万台 (5.6%減)	105.5万台 (20.9%減)	110.5万台 (4.7%増)
【アルミ地金価格平均値】 [日本経済新聞より]	6月-2月	389.1円/kg	468.2円/kg	500.6円/kg

日本アルミニウム協会公表値の集計区分に変更あり。
前年と同条件では前年同期比で約4%増と推定。

() は前年同期比

※金額は億円未満切り捨て表示

売上高

	3ヵ月実績				実績累計			
	'25/5期	'26/5期	増減		'25/5期	'26/5期	増減	
1Q	439	414	▲ 25	▲ 5.7%				
2Q	477	451	▲ 25	▲ 5.4%	916	865	▲ 51	▲ 5.6%
3Q	435	402	▲ 32	▲ 7.6%	1,351	1,267	▲ 83	▲ 6.2%
4Q								

価格改定や販管費削減による収益改善で一定の効果があったものの、新設住宅着工戸数の減少による販売量の落ち込みや地金価格の上昇などが大きく影響し、売上高および営業利益ともに前年同期比で減収減益。

セグメント利益

	3ヵ月実績				実績累計			
	'25/5期	'26/5期	増減		'25/5期	'26/5期	増減	
1Q	▲ 4	▲ 13	▲ 9	-				
2Q	12	11	▲ 0	▲ 6.8%	7	▲ 2	▲ 10	-
3Q	▲ 0	4	+ 5	-	7	2	▲ 4	▲ 65.5%
4Q								

事業環境

新設住宅着工戸数
(前年同期比)



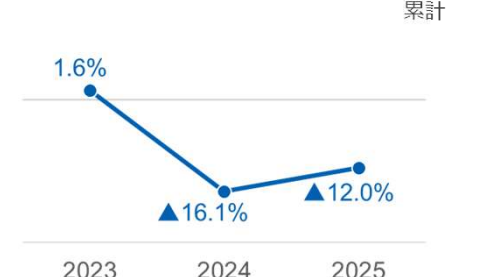
出典：国土交通省 建築着工統計調査報告

非木造建築物着工床面積
(前年同期比)



出典：国土交通省 建築着工統計調査報告

ビル用アルミサッシ販売重量
(前年同期比)



出典：経済産業省 生産動態統計

アルミ地金価格[日経平均]



出典：日本経済新聞

※金額は億円未満切り捨て表示

売上高

	3ヵ月実績				実績累計			
	'25/5期	'26/5期	増減		'25/5期	'26/5期	増減	
1Q	138	151	+ 13	+ 9.4%	288	316	+ 28	+ 9.9%
2Q	149	164	+ 15	+ 10.4%				
3Q	151	168	+ 16	+ 10.6%	439	484	+ 44	+ 10.2%
4Q								

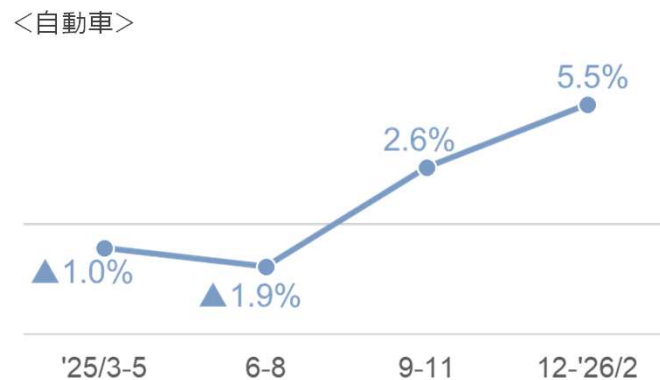
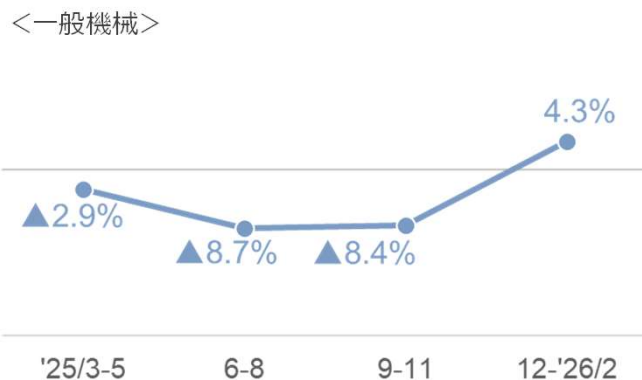
地金価格に連動した販売単価の上昇や注力している自動車を含む輸送分野の販売量増加により、売上高は前年同期比で増収。営業利益は減価償却費などのコスト増加により、前年同期比で減益。

セグメント利益

	3ヵ月実績				実績累計			
	'25/5期	'26/5期	増減		'25/5期	'26/5期	増減	
1Q	6	1	▲ 4	▲ 73.3%	15	11	▲ 3	▲ 24.4%
2Q	9	10	+ 0	+ 8.1%				
3Q	5	5	▲ 0	▲ 5.9%	21	17	▲ 4	▲ 19.5%
4Q								

事業環境

国内アルミ形材押出重量（前年同期比）



出典：日本アルミニウム協会統計

※金額は億円未満切り捨て表示

売上高

	3ヵ月実績				実績累計			
	'25/5期	'26/5期	増減		'25/5期	'26/5期	増減	
1Q	103	99	▲ 4	▲ 4.1%	230	222	▲ 8	▲ 3.5%
2Q	127	123	▲ 3	▲ 3.1%	320	308	▲ 11	▲ 3.6%
3Q	89	86	▲ 3	▲ 3.9%				
4Q								

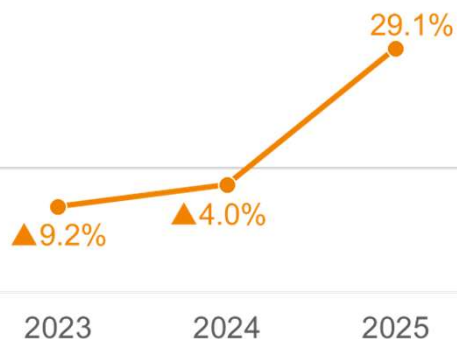
積極的な投資を行っている小売業態の新規出店や店舗の改装需要の取り込みに注力したものの、主要顧客からの受注予定物件の延期や計画縮小が見られた。
また、価格改定を含む収益改善施策を進めているが、販売量の低下や物流費などのコスト増加により、売上高および営業利益は前年同期比で減収減益。

セグメント利益

	3ヵ月実績				実績累計			
	'25/5期	'26/5期	増減		'25/5期	'26/5期	増減	
1Q	2	▲ 0	▲ 3	-	10	7	▲ 3	▲ 34.0%
2Q	8	7	▲ 0	▲ 6.6%	10	4	▲ 6	▲ 61.7%
3Q	▲ 0	▲ 3	▲ 2	-				
4Q								

事業環境

建築着工棟数[店舗] (前年同期比)



出典：国土交通省 建築着工統計調査報告

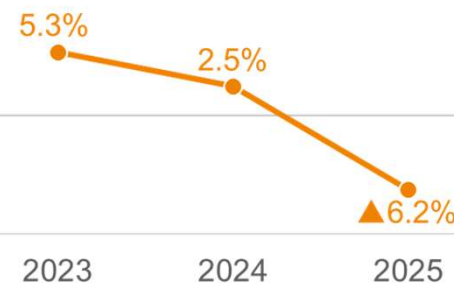
非居住用建築物着工床面積[店舗] (前年同期比)



出典：国土交通省 建築着工統計調査報告

小売業販売額 (前年同期比)

※4~12月累計



出典：経済産業省 商業動態統計調査

※金額は億円未満切り捨て表示

売上高

	3ヵ月実績				実績累計			
	'25/5期	'26/5期	増減	増減	'25/5期	'26/5期	増減	増減
1Q	202	191	▲ 10	▲ 5.4%	385	378	▲ 6	▲ 1.7%
2Q	182	187	+ 4	+ 2.4%	558	564	+ 5	+ 1.0%
3Q	173	185	+ 12	+ 7.0%				
4Q								

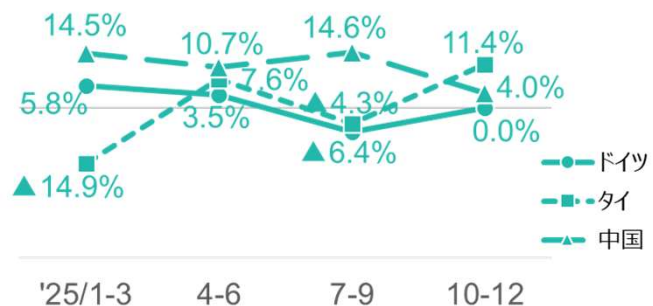
円安による為替影響や、欧州子会社の建材および卸売分野などの販売量が増加したことで、売上高は前年同期比で増収。
営業損益は欧州子会社における自動車・航空など輸送分野の物量減少に伴う販売構成の変化やタイ子会社の販売量の減少などにより、前年同期比で減益。

セグメント利益

	3ヵ月実績				実績累計			
	'25/5期	'26/5期	増減	増減	'25/5期	'26/5期	増減	増減
1Q	1	0	▲ 0	▲ 18.2%	▲ 15	▲ 13	+ 2	-
2Q	▲ 16	▲ 14	+ 2	-	▲ 17	▲ 21	▲ 4	-
3Q	▲ 1	▲ 8	▲ 6	-				
4Q								

事業環境

自動車生産台数（前年同期比）



出典：VDA（ドイツ自動車工業会）、マークラインズ

ドイツ自動車販売台数およびEV販売台数・シェア



出典：KBA（ドイツ連邦陸運局）

GDP（国内総生産）（前年同期比）



出典：EUROSTAT, NESDC, CEIC

計画前提・実績

		期中 平均値	2025/5期 3Q9ヵ月実績	2026/5期 前提 (通期)	2026/5期 3Q9ヵ月実績
アルミ地金価格 (日本経済新聞)		6~2月	468.2円/kg	455.0円/kg	500.6円/kg
為替	ドル	4~12月	152.6円	145.0円	148.7円
	ユーロ	4~12月	164.9円	160.0円	171.8円
	バーツ	4~12月	4.3円	4.0円	4.6円
	元	4~12月	21.2円	21.0円	20.8円

サステナビリティビジョン2050 Life with Green Technology

～「環境技術でひらく、持続可能で豊かな暮らし」を実現する企業グループへ～

カーボンニュートラルへの挑戦

事業活動に伴う温室効果ガス排出削減と、環境技術で創出する商品・サービスによる温室効果ガス排出削減貢献とのバランスにより、カーボンニュートラルを目指します。

資源の循環

循環型社会の実現に向けて、主要原材料の循環使用の促進と、廃棄物の再資源化を推進します。

人財を未来へつなぐ

多様性や人権を尊重し人材育成を推進することで活力ある企業風土を創出し、豊かな暮らしを実現する原動力となる「人財」を未来につないでいきます。

2030年度目標

温室効果ガス排出量

Scope1+2 **50%減** (2017年度比)

Scope3 **25%減** (2022年度比)

対象：三協立山グループ

建材向け
アルミリサイクル率 **80%**

課題の対応により100%を目指す

女性管理職比率

10%

Scope1：自社での燃料の使用に伴う直接排出
Scope2：自社が購入した熱・電力の使用に伴う間接排出
Scope3：自社の事業活動の上流及び下流のプロセスでの排出

*1：個別製品ごとの指標を表すものではありません
*2：対象とする拠点は、国内製造拠点
*3：社内の製造工程で生じた端材を含みます

■ 本資料に関する注意事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績を確約するものではありません。実際の業績等は、国内外の経済環境、為替相場の変動など様々な要因により、大きく変動する可能性があります。重要な変更事象等が発生した場合は、適時開示等にてお知らせします。